

一般財団法人 佐渡市スポーツ振興財団

-SADO CITY SPORTS PROMOTION FOUNDATION-



Triathlon



Toki marathon



Longride210



2daywalk



School

CONTENTS

- 財団設立について 2P~3P
- 事業紹介★トライアスロン 4P
- 事業紹介★ロングライド★マラソン 5P
- 事業紹介★ツデーウオーク★育成教室 .. 6P
- 財団年間事業実績・計画 7P
- 役職員紹介・財団HPバナー広告の募集 8P

佐渡市では健康の増進ならびに スポーツの振興を目指し、 平成23年4月1日から 一般財団法人 佐渡市スポーツ振興財団 を設立しました！

財団法人佐渡市スポーツ振興財団設立趣意書

体育・スポーツ活動の普及は、市民の健康増進を促し、人間性を豊かにするとともに地域住民のふれあいを深め、連帯感を高める上で重要な役割を果たすものとして大いに期待されるものです。昨今の社会情勢の変化や高齢化とあいまって、市民が健康で充実した生活を営み、社会の一員としてその役割を担っていくために、いつでも、だれでも、自分の好むスポーツを行い、関わりを持ち、あらゆる世代を通じてスポーツにより健康づくりを進めていくことが重要な課題となっています。

競技スポーツは、進展する国際化の中にあつて、「離島」のハンディキャップを乗り越えて、さらなる競技レベル向上が求められています。また、生涯スポーツの台頭により、今後の体育・スポーツは、「競技スポーツと生涯スポーツ」両面の調和のとれた発展を求められるという新たな段階を迎えています。

また、国土交通省観光庁において平成22年5月18日に「第1回スポーツツーリズム推進連絡会議」を開催し、「スポーツを媒体とした観光客の誘致」に関する総合的な取り組みを推進するための意見交換が行われ、その組織・財政基盤及び運営において、さらなる活性化が要請される新しい局面を迎えております。

佐渡市においては、平成元年に「佐渡トライアスロン大会」、平成18年に「スポニチ佐渡ロングライド210」、平成21年に「佐渡ヒルクライム」、そして平成22年の「佐渡トキマラソン」など、今日まで幾多のスポーツ事業開催による交流人口の拡大・発展に貢献してきたところです。

しかし、佐渡におけるスポーツ事業は、主体がそれぞれの実行委員会による運営であるため、機能の効率化が求められています。また任意団体であるため、社会的信用度が低く、補助金等の受け皿となれないことも現実であります。そこで、行政と一体となって広く市民・団体・企業との協力を得て、さらに組織・財政基盤の強化を図り、もって事業の拡大発展を強力に推進し、今後の体育・スポーツ活動の普及発展に努めるため、組織の一元化を図ることを目的に財団法人を設立するものです。

- ・ 設立者 佐渡市

佐渡市スポーツ振興財団 概要

名称	一般財団法人 佐渡市スポーツ振興財団
所在地	〒952-1324 新潟県佐渡市中原234-1 アミューズメント佐渡2階
設立	平成23年4月1日
基本資産	300万円
設立目的	当法人は、市民のスポーツ活動の振興に資する事業を行い、市民スポーツの活性化に寄与することを目的とする
事業	(1)市民のスポーツ活動の振興に資する事業 (2)市民スポーツの活性化に資する事業 (3)佐渡市の委託を受けて行うスポーツ事業 (4)佐渡市のスポーツ施設の管理運営事業 (5)その他目的達成に必要な事業

設立ごあいさつ



一般財団法人佐渡市スポーツ振興財団 理事長 渡邊 秀樹

平成23年4月1日の一般財団法人佐渡市スポーツ振興財団設立に伴い、理事長という大役を拝命致しました渡邊秀樹です。スポーツを通じて佐渡が活性化し、佐渡の皆様がより元気になることを目標に、微力ながら貢献できればと存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

当財団を簡単に紹介させていただきますと、前身はトライアスロン事務局という任意団体でございました。さらなる組織・財政基盤の強化を図り、既存事業の拡大発展と市民スポーツの普及・活性化に寄与することを目的として、佐渡市の支援を受け、設立いたしました。

佐渡国際トライアスロン大会等のスポーツイベントや市民スポーツ活動の振興に資する事業を柱とし、将来的にはスポーツ施設の管理運営事業にも取り組んで参りたいと考えております。

まだまだ産声を上げたばかりではございますが、私を含め役職員一同、精一杯取り組んで参りますので、これからの当財団の事業に皆様のご賛同とご協力を頂きますよう、重ねてよろしくお願い申し上げます。

佐渡国際トライアスロン大会（平成元年～）

1980年代に「佐渡島の活性化と観光の島・佐渡を全国に向けて発信する」ビッグイベントを開催しようという計画から、平成元年に佐渡島全体を使ったロングディスタンス・トライアスロン大会を開催しました。平成8年からは日本選手権大会も併催しています。平成10年にはアジアで初めての世界選手権大会を開催し、世界29カ国から約250名の選手・役員が参加し大成功を収めました。

現在は国際Aタイプ・国際Bタイプ・国際R（リレー）タイプの3種目と日本選手権があり、Aタイプ（スイム：3.8km バイク190km ラン42.2km）は国内トライアスロン大会として最長距離のレースとなっています。



● 平成23年9月4日 B・Rタイプスタート及びAタイプバイク競技

平成23年大会では日本テレビ系列の「行列のできる法律相談所」の出演者が4名参加し、大会の様子が全国に発信され、大いに注目を集めました。

参加者の声

- ・私が出た大会の中では運営レベル、ボランティアの方々の熱意など最高ランクではないでしょうか？本当にありがとうございました！！
- ・毎年ありがとうございます。おかげさまで今年も思い切り力を出し切る事が出来ました。AS/WSはもちろんの事、山中のコース案内など大変ありがたく思っております。

佐渡ジュニアトライアスロン大会（平成14年～）



● 平成23年9月3日 ちびっこクラス

平成14年から小中学生を対象に、トライアスロン大会前日に本部会場付近でジュニアトライアスロン大会を開催しています。3種目トータルでちびっこクラス（小学1年～3年）は2.15km、キッズクラス（小学4年～6年）は3.8km、ジュニアクラス（中学生）は6.5kmで、子供達の熱い戦いに、ご家族の方々も熱い声援を送り、盛り上がる大会となっています。



スポニチ佐渡ロングライド210（平成18年～）

平成16年3月に合併して佐渡市となったことをきっかけに、佐渡の素晴らしい自然を生かした自転車イベント開催に向け、計画を推進し、平成18年に地域振興、交流人口の拡大を目的に開催しました。佐渡の自然、文化をフルに活用した走行距離210kmの佐渡1周コースや半周コースなどを設定しています。



● 平成23年5月15日 佐渡1周210kmコース

佐渡1周コースは多くのサイクリストから人気があり、北は北海道、南は九州や沖縄から約3000名が参加する日本最大規模の大会へと成長しました。

参加者の声

- ・魅力的なコースでした。佐渡島を満喫出来ました。地元の方々の応援が何より心強かったです。皆さんありがとうございます。
- ・島ぐるみで迎えてくれる佐渡の皆さんに感謝です。明日からの元気を貰えたので、また頑張ります。



佐渡トキマラソン（平成22年～）

近年、市民参加型の大規模シティマラソンである東京マラソンの開催や、健康ブームに乗り、市民ランナーが増加しています。平成22年に佐渡初のフルマラソン大会として、制限時間を初心者でも参加しやすい県内では唯一「7時間」に設定し、両津おんでこドームスタート・ゴールで国際保護鳥トキの放鳥地も通る佐渡トキマラソンを開催しました。



● 平成22年4月11日 ハーフマラソンスタート及びフルマラソン約5km地点

参加者の声

- ・佐渡で走るのは初。景色も空気も最高で沿道の人みんな温かくて気持ちよく走れました。給水の水がすごく美味しかった。
- ・スタッフの皆さんのあたたかい対応ありがとう。エイドの件24kmから補給食は少し遅いかな。もっと早く出してほしい。



佐渡トキツデーウォーク（平成22年～）

国定公園である小木海岸と相川尖閣湾周辺のウォーキングコースは「美しい日本の歩きたくなるみち」500選大会にも認定されており、自然や景色を満喫しながら歩けるコースとなっています。これらのウォーキングコースを活用して健康づくりや人とのふれあいを目的として、平成22年から開催しています。



● 平成23年10月23日 佐渡相川・尖閣湾の昔のみちスタート直後

参加者の声

- ・佐渡に住んでいるのに見たこともない所を見させてもらって良かったです。
- ・同じコースばかりではなく、佐渡にはまだまだすてきな所があります。他のコース設定を来年はしてください。



ジュニア育成事業 つばめスポーツ振興協会野球教室

地元佐渡高校の昨春センバツ出場で市内野球熱が高まっている中、10月1日(土) サンスポーツランド畑野でヤクルトスワローズOBを5名お迎えして野球教室を開催しました。市内少年野球チーム12チームから計137名の選手が参加し、ベースランニングやポジション別に別れての実技指導を受けました。また午後からは指導者に対しての実技教室を開催し、指導の考え方や指導法についての講習が行われました。



● 平成23年10月1日 ウォーミングアップ及び内藤コーチの指導

平成23年度事業実績及び平成24年度事業計画

平成23年度事業実績

- 5月15日 2011スポニチ佐渡ロングライド210
- 9月3日 第10回佐渡ジュニアトライアスロン大会
- 9月4日 2011佐渡国際トライアスロン大会
- 10月1日 第160・161回つばめスポーツ振興協会野球教室
- 10月16日 佐渡金山ヒルクライム2011 (悪天候により当日中止)
- 10月22・23日 佐渡トキツアーデーウオーク2011

平成24年度事業計画

- 4月22日 佐渡トキマラソン2012
- 5月20日 2012スポニチ佐渡ロングライド210
- 9月1日 第11回佐渡ジュニアトライアスロン大会
- 9月2日 2012佐渡国際トライアスロン大会
- 10月13・14日 佐渡トキツアーデーウオーク2012

＜一般財団法人佐渡市スポーツ振興財団 組織および役員の紹介＞

設立日：平成23年4月1日現在

＜役員＞

理事長 渡邊 秀樹
副理事長 北見 治
専務理事 佐々木 正雄
理事 小濱 安夫
監事 藤崎 一郎
監事 氏江 亮

＜評議員＞

評議員 甲斐 元也
評議員 近江 和芳
評議員 木村 英太郎
評議員 小野 修三
評議員 風間 喜一郎

＜事務局＞

事務局長 新井 康史
総務係
次長 計良 雅章
主事 坂下 由利香
スポーツ振興係
次長 川内 博
主事 高橋 敏直(派遣)

財団ホームページバナー広告を募集しています！

財団では、ホームページトップページにバナー広告枠を設置します。
このバナー広告枠に広告掲載を希望される広告主を募集します。掲載条件等は以下のとおりとなっています。

★広告内容の基準

- (1) 財団が運営するホームページの公共性及びその品位を損なうおそれがないこと。
- (2) 政治、宗教活動、意見広告及び個人に関するものでないこと。
- (3) 公益上、特に支障があると認められるものでないこと。

★広告掲載の枠数

掲載位置はトップページとし、枠数は6枠を募集します。

広告掲載料

1枠につき3ヶ月当たり10,000円、3ヶ月を超える場合には、割引制度があります。

★掲載期間

原則として3ヶ月単位とします。

★申込み方法

佐渡市スポーツ振興財団 TEL:0259-52-3800までご連絡下さい。

編集・発行 / (財)佐渡市スポーツ振興財団
〒952-1324 佐渡市中原234-1 アミューズメント佐渡2階
TEL:0259-52-3800 FAX:0259-52-2335
財団HP: <http://www.scsf.jp/>